

中越の国有林における取組

—令和5年度版—

中越森林管理署

● 新潟地区有害鳥獣捕獲（わな）研修【10月17日】

近年のニホンジカによる森林被害拡大対策のため、シカ個体数調整のより一層の推進に向け、国有林野内における有害鳥獣捕獲（わな）に従事する職員を養成する研修を行いました。



午前中は座学にて鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法令や捕獲の手順、連絡体制等の知識を学びました。



午後は国有林野内で猟具の取り扱いや捕獲作業の実習を行いました。



● 湯沢町森林整備推進協定運営会議【2月19日】

湯沢町全域で結んでいる森林整備推進協定の協定者と運営会議を行いました。今後の湯沢町の森林整備について情報交換と行うと共に、近年開発が進んでいるスマート林業について、中越署で取り入れているIT機器やソフトの情報提供を行い、協定者と意見交換を行いました。今後も情報提供や勉強会等を通して地域の林業の発展を推進していきたいと思えます。

● 森林環境教育・イベント参加【5月～11月】

十日町市、南魚沼市の小中学校や地域、湯沢町の苗場ふれあいの郷等で森林教室や木工教室等のイベントを行いました。子供たちを中心に森林に親しみながら森や土壌の働きを勉強し、国有林への理解を深め、森林を大切にすることを学んでもらいました。



学校林での森林教室



力を合わせて丸太切り



イベントでの木工教室



様々な作品を作りました